

ステンレス巻きパイプ製 簡単組立式

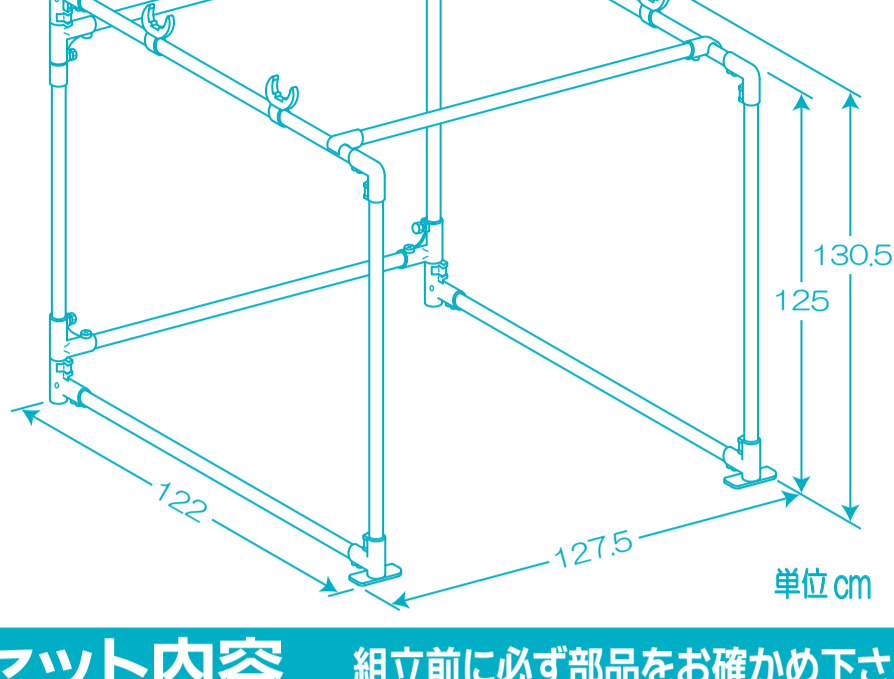
びょうぶ 屏風形ふとんほし

FC2-1U

下記項目をよくお読みいただき、正しくご使用いただきますようお願いいたします。

取扱説明書 (組立後も取扱説明書を保管してください。)

<組立完成図>



セット内容		組立前に必ず部品をお確かめ下さい。	
NO	品名	数	形状
①	干しパイプ (竿受け付き)	2	
②	脚パイプ	2	
③	前支柱	2	
④	後支柱	2	
⑤	連結パイプ	2	
⑥	上連結パイプ	1	
⑦	化粧ネジ	4	M4×10mm
⑧	ナット	4	M4

組立方法

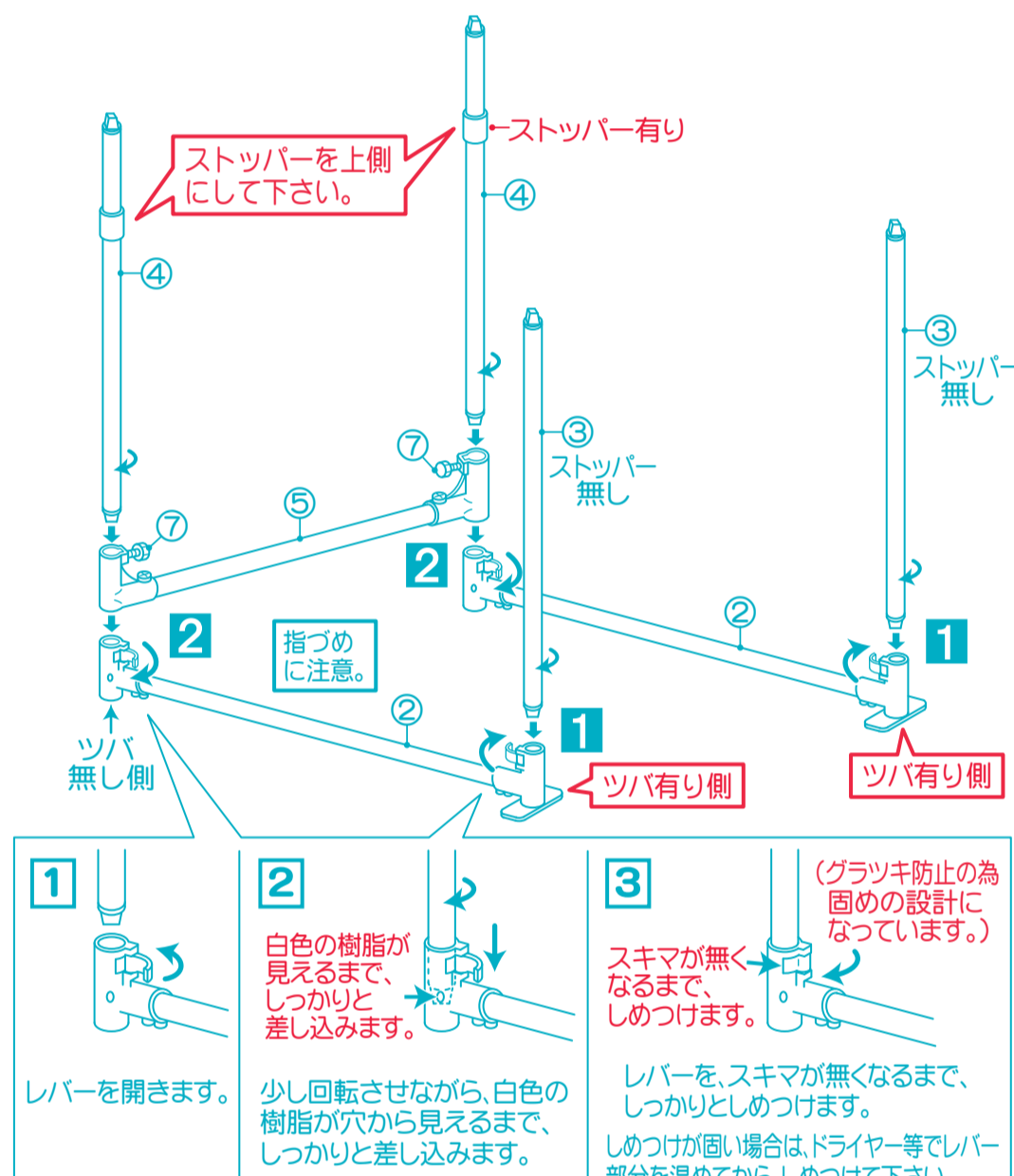
- 組立時の注意事項
- レバーのしめつけ時やパイプの差し込み時・開閉時は、指づめに注意して下さい。
 - 組立は水平な場所で、床面にキズが付かないように、あて布や敷物を敷いて行って下さい。
 - パイプの先端は危険ですので、絶対に触れないで下さい。
 - 手袋(軍手)をして、組み立てて下さい。

1 ⑤連結パイプのジョイントの溝に、⑧ナットを奥までしっかりと押し込みます。
⑦化粧ネジを、ジョイントのツメを押し込まない程度に仮止めします。



2 1 図のように、②脚パイプのツバ有り側のレバーを開き、③前支柱の先端の白色の樹脂が穴から見えるまで差し込み、レバーをスキマが無くなるまで、しっかりとしめつけて固定します。

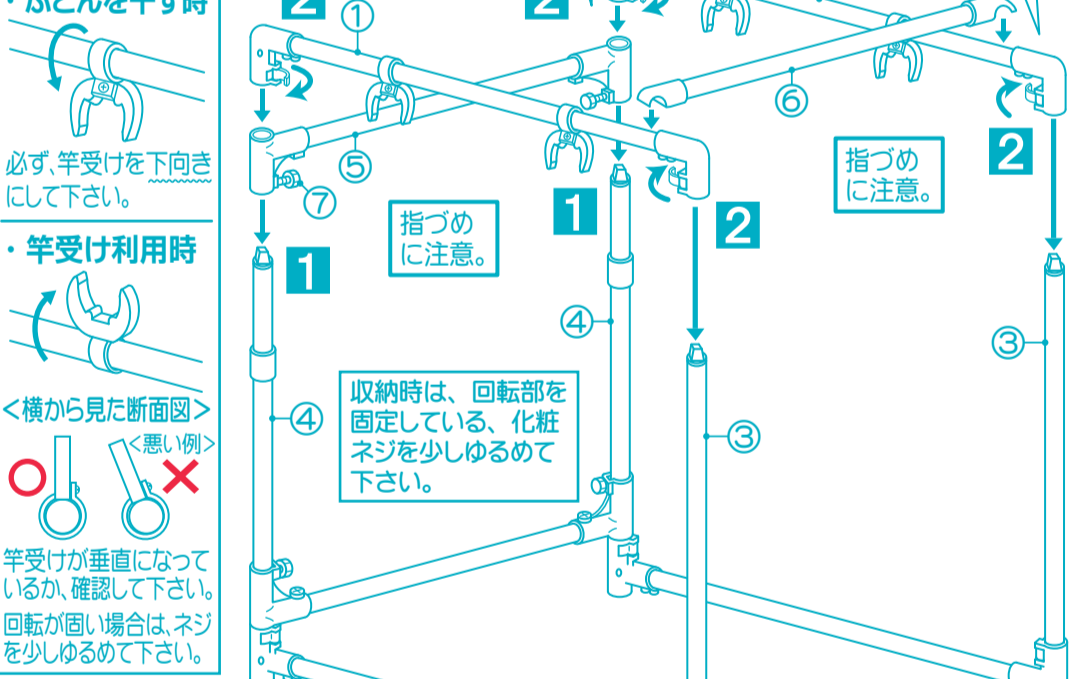
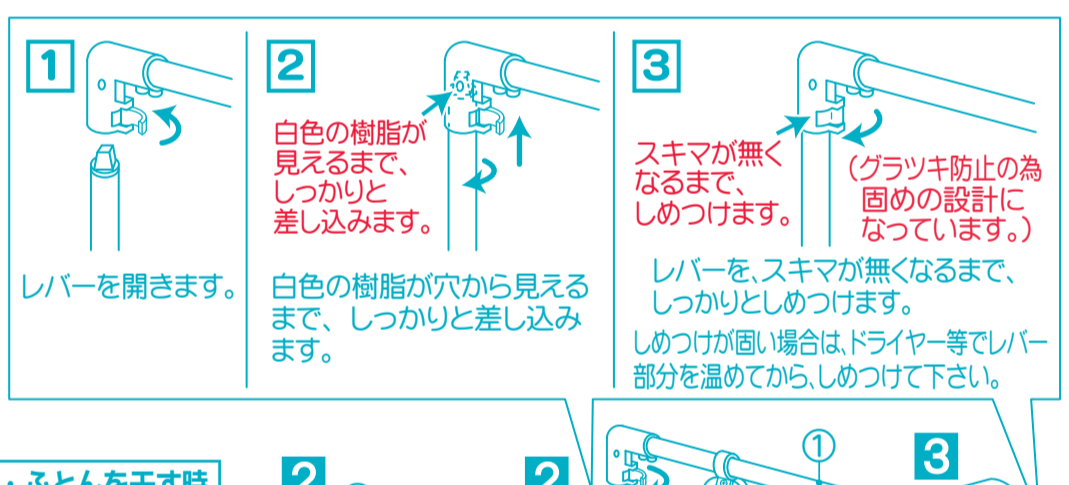
2 ④後支柱のストッパーを上側にして、下部に⑤連結パイプを通します。②脚パイプのツバ無し側のレバーを開き、④後支柱の先端の白色の樹脂が穴から見えるまで差し込み、レバーをスキマが無くなるまで、しっかりとしめつけて固定します。
⑤連結パイプを⑦化粧ネジで仮止めします。



3 1 ④後支柱の上部に⑤連結パイプを通し、⑦化粧ネジで仮止めします。

2 ①干しパイプのレバーを開き、③前支柱と④後支柱の先端の白色の樹脂が穴から見えるまで差し込み、レバーをスキマが無くなるまで、しっかりとしめつけて固定します。

3 ①干しパイプに⑥上連結パイプをはさみます。



以上で組立は完了です。もう一度、全てのネジとレバーがしっかりとしめつけられていることを確認して下さい。

<収納時>
⑥上連結パイプをはし、図のように、折りたたんで下さい。

<分解する場合>
レバーを開く時は、マイナスドライバー等で開いて下さい。(指先にご注意下さい。)

使用上のご注意

- 使用目的以外の遊戯器具等として使用しないで下さい。又、乗ったりぶら下がったりしないで下さい。
- ご使用前に、布で一度拭いて下さい。
- ムリな荷重はお避け下さい。
- 荷重は均等にはかけ、急激にかけないで下さい。破損の心配のあるものや、危険なものはかけないで下さい。
- 十分な強度のある平たんな場所で、全体にバランス良く干して下さい。
- 風の強い日は倒れるおそれがありますので、使用は避けて下さい。
- ベランダで使用する場合は、万一、竿が落ちて安全なように、ベランダの十分内側に置いて下さい。中高層住宅での使用は、落下等に特にご注意下さい。
- ふとんや洗濯物を干したまま、移動をしないで下さい。
- 移動時は、必ず折りたたみ、前支柱と後支柱を持って下さい。
- 火や熱いものそばに置かないで下さい。
- 組立後も時々、ネジやレバー・差し込み部分のゆるみがないか点検して下さい。
- 屋外やベランダでの保管や放置はお避け下さい。
- 劣化や損傷により、製品に異常が生じた場合や、表面のステンレスがはがれた場合は、危険ですので使用しないで下さい。



お手入れ

- 定期的に、から拭きして下さい。
- 汚れのひどい場合は、やわらかい布に、水で薄めた中性洗剤(塩素系洗剤や酸性洗剤は使用しないで下さい。)を含ませて汚れを落とし、水でよく洗い流した後、乾いた布でから拭きして下さい。
- ステンレスは、鉄粉や塩分が付着して“もらいサビ”を起こすことがあります。早期なら、やわらかい布にステンレス用クレンザーを付けてこすると、簡単に取ることができます。

品質表示

材質 ステンレス巻きパイプ
〔・ステンレス・スチール〕

樹脂

パイプ径 φ25mm

寸法 使用時：幅127.5×奥行122×高さ125cm
収納時：幅122×奥行9×高さ125cm

耐荷重 枠平均に干せる重さ 1枠あたり5kgまで。

4967739 045756

暮らしにステンレスを

モリ工業株式会社

大阪市中央区難波5-1-60 ☎06-6635-0204